

第46回砂の造形大会

令和4年6月12日(日) 沼津市子ども会育成連絡協議会主催の【第46回砂の造形大会】が志下海岸にて4年ぶりに開催され、市内の9つの子ども会400人が集まり、縦6メートル横3メートルの砂のキャンパスに約2時間かけて大きなサンドアートを完成させました。

大岡地区からは、中石田子ども会Aチーム【SUDAのZOKEI】が沼津市長賞・子ども大賞銀賞・プロジェクト賞・デザイン賞を獲得。

中石田子ども会Bチーム【大岡イルカ】はチームワーク賞、駅前町子ども会【サンドファイヤー】は子ども大賞を獲得し、大岡小学校チームが賞を総なめする素晴らしい大会となりました。

また日吉子ども会と中石田子ども会は、低学年を中心とした保護者も参加が出来るオープン参加として親子で楽しみました。

練習と本番の砂の質の違いで苦戦はしましたが、参加した児童からは、「水を沢山かけることで砂が崩れるのを防止できた」「みんなで一生懸命頑張った」など全員一丸となって、素敵な造形物を作る事が出来ました。

大岡駅前町子ども会



▲【サンドファイヤー】

中石田子ども会



▲【大岡イルカ】

日吉子ども会



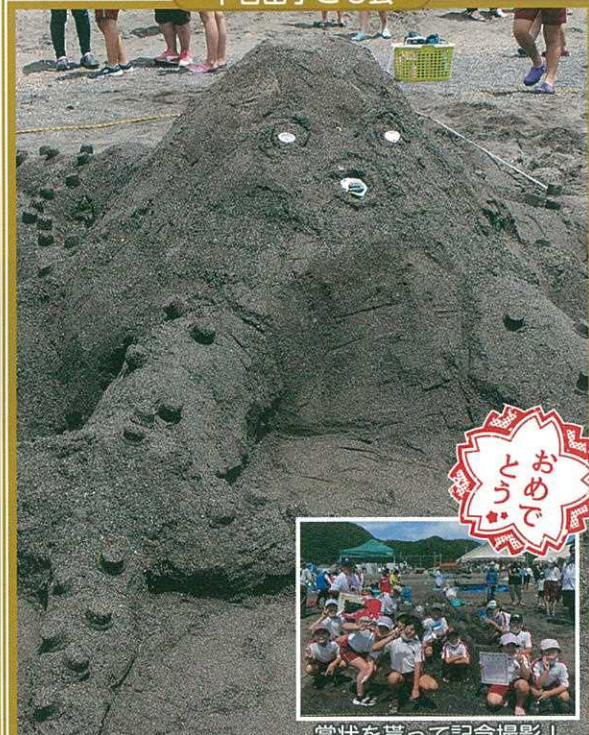
▲【カメとイルカ】

中石田子ども会オープン参加



▲【日本一の富士山】

中石田子ども会



SUDAのZOKEI



賞状を貰って記念撮影！



▲大人も楽しみました



▲水汲みの様子



▲表彰式の様子



▲表彰式の様子

大岡南小校外プール教室

令和4年。学校のプールの老朽化や、水などの費用の高さ、先生方の負担軽減のために、沼津市のモデル事業として、今年度の水泳授業を「ルネサンスストア沼津」にて実施しました。

沼津市内では片浜中学校と大岡南小学校での2校でこのモデル事業を実施しています。この2年間コロナで水泳授業ができなかったので泳力育成に不安もありましたが、プロの指導でかなり上達していました。

70人ほどの学年で6つのグループに分かれ、それぞれコーチがつき、水が苦手な子が顔をつけ、けのびする姿も見られました。スイミングスクールに通っている子達は25mをどんどん泳いでいて、それぞれの泳力に合わせて授業を行っていました。15分に1回は各グループごと必ず全員いるか点呼をとり、水分補給もしっかりして安全にも配慮していました。子供たちも楽しそうに泳いでいました。



DAINANわくわくセミナー

令和4年7月9日(土) 大岡南小PTA主催のDAINANわくわくセミナー「ファミリー防犯イベント」が大岡南小学校体育館で開催されました。当日は50名ほどの親子が参加をし、沼津警察・生活安全課の方が防犯セミナーを行ってくださいました。

警察官が不審者に変装しロールプレイング方式で『いかのおすし』を実践。

知らない人にはついていけない・車にのらない・おおごえで叫ぶ・すぐに逃げる・しらせるの合言葉を実践。親子で防犯の意識を高める事が出来ました。



▲ロープレの様子



▲スタンプラリーの様子



▲いかのおすし



▲お巡りさんのお話の様子

交通安全を語る会

令和4年7月に大岡南小と大岡小で交通安全を語る会が行われました。当日は沼津警察署から交通指導員の方やスクールガードの方も参加をしてくださいました。

6年生が安全リーダーとして、登下校で使用する通学路についての気づいた点や危険な箇所などを事前に調べ、1年生・2年生・5年生に動画を使いプレゼンを実施しました。また、クイズ形式の問題を用意して、クイズに参加してもらいました。その6年生の発表に、1年生・2年生は興味津々で聞き入っていました。毎日通る通学路ですが、危険な箇所がたくさんある事に気付くことが出来ました。



▲動画を使ったプレゼンの様子



▲動画を使ったプレゼンの様子



▲大岡小の様子

ドッジボール&花火大会

令和4年7月2日(土)木瀬川・日吉子ども会主催の「ドッジボール&花火大会」が大岡南小学校で行われました。

当日は300人以上の児童・保護者が参加をし11月に行われる沼子連のドッジボール本戦大会の選出会も兼ねて高学年・低学年の各6チームに分かれ行われました。

ドッジボール終了後には、かき氷やポテト・おにぎりなどの販売も行われ同時にナイトシアターとモルツク体験・打ち上げ花火も開催。

久しぶりにお祭りの雰囲気を感じて楽しんでお事ができました。



▲ドッジボールの様子



▲出店の様子



▲打ち上げ花火



令和4年6月26日(日)吉子ども会
& いきいき倶楽部主催の「ひよしまるしえ」が日吉自治会館で開催されました。

当日は町内の方100名以上が来場し、学用品のバザーを中心に、日吉在住のハンドメイドさんの出店や、いきいき倶楽部のオアシスコーナーや中学生によるかき氷やポテトと千本引きの販売も行われました。

中でも一番盛り上がったのは、長泉在住のパフォーマー「みゅーたんさん」の大道芸と参加者のリクエストにこたえるバルーンアートで、子ども達には大人気でした。



▲ひよしポテト



▲大道芸の様子



▲バルーンアートの様子



▲ハンドメイドさんの様子

大岡中学一年生 夢合宿



令和4年5月23日から24日の1泊2日で長泉桃沢野外活動センターで『夢合宿』を実施しました。

この活動の目的は2つの小学校から入学した1年生が1つの大岡中学生になる事です。そして『中学生とは何か』を学ぶことです。

学校から桃沢野外活動センターまでの10キロという長距離を歩き、忍耐と協力をする事を学びました。また夜にはこの春に大岡中を卒業した先輩を招き、勉強や応援等、大岡中学の伝統について学ぶ場もありました。大縄とびやB・B・Qなどを通してクラスの絆を深める事が出来ました。大岡中学生としての誇りと自信を持つことを願います。



▲大縄跳び



▲出発前の様子



▲2段ベッドで就寝



▲BBQの様子

大岡中学2年生 海浜教室



令和4年5月23日から25日の2泊3日で下田市の田牛にて『海浜教室』を実施しました。

以前は長野県の大岡村への交流を行っていましたが、先方の学校の生徒数減により継続が困難となり、令和2年度に下田市へ変更しました。しかしこれまで計画はしておりましたが実施には至らず、本年度が初の実施となりました。

生徒たちは「レッツエンジョイ安全第一」のスローガンのもと田牛地区の9つの民宿に分かれて泊まり、漁船乗船など、3日間様々な体験を楽しんできました。この3日間、現地の方々と沢山ふれあい、色々な事を教えていただきました。



▲乗船の様子



▲海浜教室の様子



▲ジャンプ

大岡中学3年生 修学旅行



令和4年5月23日から25日の2泊3日で「歴史と青春の大冒険〜古都へのタイムスリップ〜」のスローガンのもと、奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。朝5時45分集合と言う早い時間でしたが、予定通り出発できました。

1日目は奈良を見学しました。5月の修学旅行シーズンにしてはいいいて、法隆寺もゆっくり見学できました。東大寺では大仏の大きさに驚き、鹿の攻撃に大騒ぎでした。

2日目は学級ごとに京都市を見学。座禅を行った学級もありました。3日目はタクシーを一日貸し切り京都市内を班ごとに見学し、古都を思う存分味わってきました。



▲鹿と僕



▲金閣寺



▲新幹線移動風景



▲座禅の風景

沼平町 町内の活動報告

5月15日、一斉清掃後、沼平町公園の草取りは役員全員の参加により、また、平行して沼平町の矢岸さんによる藤棚剪定が行われました。青々とした芝、見上げればすつきりとした藤棚。公園は皆さんのご協力で、少しずつ夏に向かい始めました。



沼平町 自治会の活動報告

6月11日、沼津市から花の苗を受け取り、子供会・環境美化部・公園愛護会で沼平町公園の花壇に植え付けました。環境美化部の高橋さんから、ひまわりの提供や矢岸さんの植え付け指導のもと、楽しく作業が行われました。

以前、手入れたした藤棚の下できれいな花が咲くように、水やりなど、皆さんで協力して手入れを行いたいのです。



大岡コミ 三世代グラウンドゴルフ大会

令和4年5月22日(日)、大岡小グラウンドにて大岡コミ体育部主催の恒例の三世代グラウンドゴルフ大会が久しぶりに開催されました。

当日は木瀬川・日吉・中石田・富士町・体育部の全8チームの合計48名が参加して、白熱の争いに!!小学生・中学生・成人・60歳以上が1チーム6名で編成されて、世代を超えた交流が行われました。優勝は【中石田Bチーム】でした。

終了後には、モルツクの体験も行われ、初めての競技に、皆さんは大盛り上がりでした。



大岡コミ環境美化部

「花壇に花の植え付け」

「花のあふれるまちづくり」

6月4日(土)午前8時から10時まで、大岡地区センター前および周辺の花壇作りの準備で、環境美化部員が草取りおよび土作りを行いました。

そして6月12日(日)午前9時から10時まで沼津市緑地公園課から配布された花の苗を、渡邊連合副会長と菅沼部長の指示のもと、大岡地区センターおよび周辺に植え付けました。

コロナ禍、大岡地区センターに来場される方や周辺の住民の皆様の中でも癒しになればと思い、心をこめて植え付けました。また、水やり等は、環境美化部員が管理してまいります。

令和4年を迎え、環境に対する意識が全国的に高まる中、今後、環境美化部の役割が期待されます。



▲6月4日【土作り】



▲6月12日【花の苗の植え付け】

「使用済み切手とタオルの回収箱」を大岡地区センター窓口を設置！

～赤十字奉仕団(日赤)～

赤十字奉仕団(日赤)では以前から【使用済み切手】と【使用済みタオル】を皆様から回収しています。【使用済み切手】は県結核予防婦人会を通じて、日本キリスト教海外医療協力会へと送られ、アジア諸国への医療支援のために活用されています。

また、【使用済みタオル】は沼津市の福祉施設に寄付しています。【使用済みタオル】は使用して捨てる一歩手前のタオル(洗濯済み)のことです。大きさはバスタオルでもフェイスタオルでも構いません。施設で雑巾として利用でき、ありがたいです。

切手もタオルも捨ててしまえばゴミとなり、集めれば命を救う手助けになります。大岡地区センター窓口に回収箱がありますので、皆様の温かいご協力をお願いいたします。

(赤十字奉仕団 大岡支部長 中村法子)



▲使用済み切手回収箱



▲使用済みタオル回収箱

木瀬川自治会 「花壇の植え替え」



6月11日(土)9時半から、沼津市緑地公園課より、花の苗の配布がありましたので、自治会三役と衛生部で公民館前およびバス停前の花壇の土の入れ替えをした後、花の植え替え作業を実施しました。

毎年、この時期と秋期の2回、行ないます。公民館に來場される方や通勤の方など、住民の皆さんの目にふれて、少しでも癒しになればと思います。

なお、花壇の手入れや水やりなどは衛生部の皆さんが交替で管理します。



▲公民館前の花壇の花の苗の植え替え



▲バス停前の花壇



▲公民館前の花壇の土の入れ替え

日吉自治会 AED講習会



令和4年6月11日(土)、日吉自治会館にて、AED講習会が行われました。当日は11名の自治会役員が参加して、日吉自治会館にAEDを設置するにあたり、駿東伊豆消防本部救命ワークステーションの方にAEDの講習会を行っていただきました。参加した役員の皆様は真剣な表情でした。

実際に救急救命が必要な事案が起きた時に、冷静にAEDを使うことができるように、救急救命術を繰り返して学びました。



▲心臓マッサージの様子



▲AED講習会の開会式

沼津市 町別バレーボール大会



6月12日(日)、【令和4年度 第56回沼津市町別バレーボール大会】が市民体育館にて開催されました。

この大会は【明るく元気にバレーボールを楽しみながら体力づくりや健康増進を図り、バレーボールという団体競技を通じて仲間との親睦を深める】という趣旨のもと、昭和35年より開催されていましたが、54回・55回大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となり、今回は3年ぶりの開催となりました。

大岡からは、合同チーム【中石田・上石田・富士町・沼平町・駅前町・造り道】が1チームとして参加し、ブロック3位、総合5位と健闘しました。



▲ゲーム前に整列



▲頑張りました！



▲コーチ、マネージャー、監督

日吉 浪人川の一斉清掃

令和4年6月19日(日)、日吉自治会にて浪人川一斉清掃が行われました。梅雨の時期ということもあり、天気心配されましたが、当日は、雨に降られることなく、27度もの暑さの中、業者を含む総勢114名が清掃作業に励みました。全体で約1キロメートルの範囲を5つのグループに分け、3時間以上にわたり、草刈り、ゴミ拾い、さらに業者による草上げを行った結果、とてもきれいになりました。

参加された皆様、どうもお疲れさまでした。ご協力に感謝します。



▲清掃作業中の様子



▲清掃後のきれいになった浪人川



▲清掃前の浪人川



▲草上げ作業の様子

大岡地区 ソフトバレーボール大会



6月19日(日)、大岡小体育館において、ソフトバレーボール大会が開催されました。市内の新型コロナウイルス感染者が大幅に減少したため、今回は大会が無事に開催でき、15チーム、78名が参加しました。

朝8時から体育部役員で会場準備を開始。8時過ぎからは、ぼちぼちと参加者が集まってきました。コロナ禍ということで入口やコート近くには自由に使用できるように、手指消毒用のアルコールを用意し、換気と熱中症対策として体育館の窓を開け、扇風機も使用し、風通しを良くしました。

大会はコート毎に競技レベルの差がないように、3コート各5チームに分け、総当たり戦で行いました。



中石田 グラウンドゴルフ大会



令和4年7月3日(日)8時30分から大岡小グラウンドにて中石田グラウンドゴルフ大会が行われました。

小さなお子さんからご年配の方までの49名が参加し、4人1組のチームでコースを回りました。蒸し暑い中、マスク着用での開催でしたが、ホールインワンを決めたチームも、ボールコントロールが上手くいかないうチームも、どのチームも明るい笑顔と歓声に包まれて、楽しくプレイをしました。



▲開会式の様子
▲競技中の様子



▲小学生の参加の様子



▲親子での参加の様子

沼平町 七夕の会

「皆で作れ、皆で願う」



【七夕飾り作成1】 6月中旬、自治会館を「集いの場」として開放し、町内の皆さんが七夕飾り作成を始めた。手と口を動かして久々の「集いの場」で井戸端会議を楽しく行なった。翌週も三々五々集まり「集いの場」から笑い声が聞こえてきた。



▲七夕飾り作成1
▲七夕飾り作成2

【七夕飾り作成2】 7月3日の「七夕の会」には子供たちも短冊に願いを書いた。

【会長のご挨拶】 皆さんはちょっと神妙な顔で、会長のご挨拶を聞いていた。2本の真竹の飾り付けの準備はできたとのこと。

【飾り付け】 配色を考えながら裏表の両面に煌びやかに飾り付けた。

【完成】 願いよ届け!! 7月7日の七夕飾りが終了後、皆さんの願いが確実に天に届くように、短冊は山王さんで、お焚き上げをする。



▲飾り付け
▲完成!!

県下一斉 夏季少年補導



木瀬川自治会の一斉補導前の説明は7月8日(金)19時より木瀬川公民館で行われ、参加者は大岡南小学校長先生・大岡南小PTA会長・自治会役員で、参加人数は44名でした。

最初に自治会長より、「コロナ禍の中、人数削減して行います。子供たちの周辺にはさまざまな誘惑が待ち受けています。この活動を通して地域の環境を調べ、子供たちを地域の皆様が見守っている事を知ってもらい、子供たちが健康で安全に過ごせることを目的に、地域の子供は地域で支え合ひましょう。」と、実施の目的や趣旨の説明がありました。説明後は補導巡回へ。

最後に校長先生より、「日頃、皆様方には子供たちの見守りありがとうございます。コロナによって本校は、ウィズコロナで、ケア学習が多くなりました。今年は夏休みが32日間あり、皆様方と接する時間が多くなるので、今後とも声かけ見守りをよろしく願ひいたします。また、子供たちの事で困ったことがありますしたら学校にご連絡ください。」と、ご挨拶がありました。



令和4年度 寿サロン開校式&交通安全教室

5月11日(水)寿サロンの開校式が地区センターで行われ、寿サロンの会員20名が参加しました。春の交通安全教室では、沼津警察署の倉賀野さんより特殊詐欺講話として、被害に遭う方の7割が65歳以上で、昼間ひとりの人だと注意を促し、沼津署管内でオレオレ詐欺の被害者は11件全て女性だと話されました。電話は留守電にして未登録の番号の電話には出ないで欲しいと訴えられました。

また、交通安全教室では、電動アシスト自転車の事故が増えており、原因として普通の自転車より大きいため小回りがきかず、重くてバランスを崩しやすいと教えていただきました。



寿サロン・大岡福祉塾合同 終活講座

6月8日(水)地区センターにて合同講座が開催され、沼津信用金庫の「しんきん成年後見サポート沼津様」より5名の講師に来ていただいて、終活のエンディングノート&遺言でできることについて具体的に教えていただきました。

エンディングノートには悔いのない人生だったといえるように、家族にああなたの思いを残すための方法を、遺言相談では家族が困らないよう、揉める事のないように今から準備しておくことを教えていただきました。参加者からは多くの質問も寄せられ、終活に対する関心の高さが見受けられました。



各町内いきいきサロン

沼平町 6月18日(土)

高齢者でも気軽に簡単に体を動かして、健康づくりと維持管理を勧める目的で、音楽を基にした「健康表現体操」に16名が参加した。今回もお願いした講師の方は、前回もとても好評で、誰もが知っている懐メロを素晴らしい歌声で歌い、その歌声により体が自然に動き始め、歌と歌との合間に挟む沼津弁の楽しいトークショーでは、皆の両頬が運動させられた。

アンケートには、楽しく体を動かす事ができ、町内の方々との顔合わせや会話の大切さを感じることが出来たと寄せられた。

中石田 6月14日(火)

中石田の公会堂でハーバリウム作りと、初心者向け麻雀を行いました。ハーバリウムは花や葉をどのように入れたら綺麗に見えるか考えながら瓶に詰め、最後にオイルを入れて完成させました。個性的で色鮮やかなハーバリウムが出来上がりました。麻雀はテーブルに先生が付き、



ルールや声掛けを教えて頂きながら楽しい時間を過ごしました。



高田 6月11日(土)

高田福祉会では、毎月第2土曜日に第六天神神社の境内の清掃を行っています。コロナ禍で2年間活動を縮小せざるを得ませんでしたが、今年度は花壇を作る作業から始め、いろいろな行事を企画しています。復活の第一歩として、花の苗植えは福祉会の皆さんの希望の光となりました。



第1回 ボランティア懇談会

6月22日(休)地区センターにて、
【大岡地区社会福祉協議会主催による懇談会】が開催されました。

この懇談会は食事ボランティアさんや大岡コミュニティで活動する女性のみなさんから、日常で困っていることや、社協、連合自治会、コミへの要望などを、女性同士で気軽に話し合っていたく目的で開催されました。

参加者は社協の女性メンバー5人を含めた25名で、1テーブルに6名程度で4班に分かれて少人数のグループ形式で行いました。最初は戸惑っている人もいましたが、次第に話しが盛り上がり次のような課題が上がりました。

- ①ボランティア活動を行うためには若手の増員育成が必要
- ②高齢者の居場所が少ない
- ③人との関りが減少してきた
- ④地区センターは一部構造的に使いにくい



他にもたくさんのご意見をいただきました。取りまとめ優先順位を付けて早急に取り組んで参ります。

大岡小学校 福祉授業

6月13日(月)、沼津市社協主催で、大岡小学校4年生を対象に福祉体験の授業が行われました。

この日は車いす、白杖、ボッチャの体験を3グループに分かれ、それぞれを20分ずつ行いました。

車いす体験では、車いすの取り扱い方、乗り方、押し方など教えてもらい、段差や坂道、マットの上を実際に走ってもらいました。人を乗せた状態で段差の上に乗ることの大変さを体験し、乗っている相手が怖くないようにする気遣いを学びました。

白杖体験は、白杖の使い方を学



び、目隠しをした相手が安心して歩けるように細かい指導をしてもらいました。目が見えない状態で歩く事の怖さが体験できたようです。

ボッチャは、初体験の子がほとんどでみんな興味津々でした。

ルール説明のあと早速ゲーム開始しました。最初は力加減が分からず苦戦しているようでしたが、徐々にコツをつかんでくると、どうしたら思った通りになるかを考え始め、勝敗に一喜一憂していました。



熱中症に注意しましょう

これから猛暑に向かっている熱中症対策は、湿度が高いため、**服装での調節が効果的!**

◆ゆったりとした服装で風通しをよくする

◆野外では白っぽい長袖で直射日光を防ぐ、熱中症対策で大切なのは**こまめな水分補給**

◆人は寝ているときコップ1杯の汗をかくといわれています。就寝前と起床時水分補給を

◆出かけるときには常に飲み物を持ち歩く。**水分摂取の目標は1日に1.5リットル**といわれています。

熱中症予防には、脱水症状にならないための、体づくりも必要。体の水分の4割は筋肉などの細胞に貯められている。コロナ禍による外出自粛やテレワークで運動量が減り、**筋肉が減少した人は脱水症状になるリスクが多い。**

対策として、熱中症予防の効果的な飲み方は**「ちびちび飲み」**

①少しずつ②継続的に**冷たすぎる飲料はダメ**。体を冷やすのには効果的だが胃腸の血流が一時的に悪くなる。胃腸の弱い人は食欲低下など悪影響も：
体重60kgの成人男性の場合1日に必要な水分は2.5リットル

①食事1リットル
②体内生成0.3リットル
③飲み水1.2リットル

買い物などは日中を避け涼しい時に出かけましょう。また、口の渇く前に水分補給。室内で熱中症が起きることが多く、無理をせずエアコンや扇風機を上手に活用しましょう。



連合自治会

発行/大岡コミュニティ推進委員会 編集/広報部

発行責任者/上田素行

問合せ/大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数/8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>